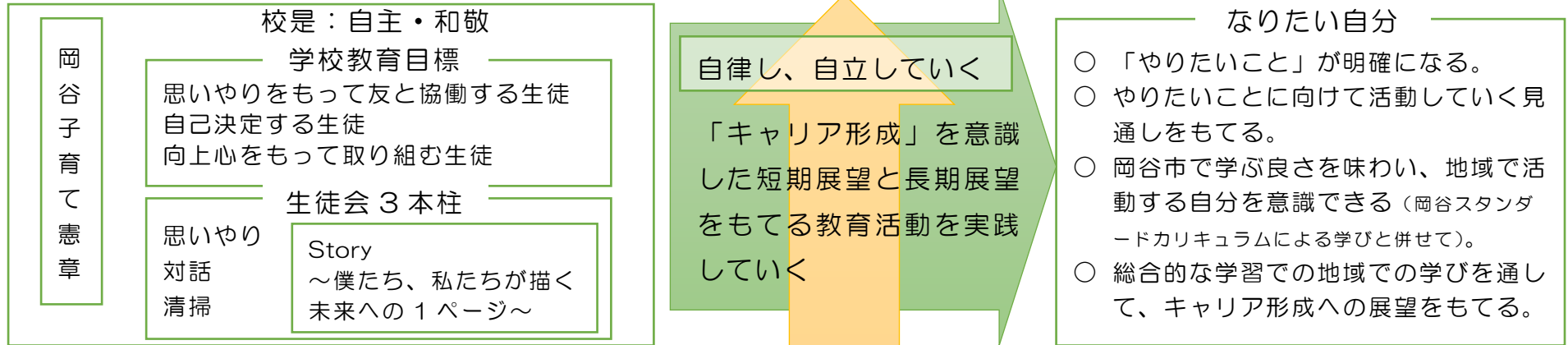


令和 8 年度 岡谷北部中学校 グランドデザイン

社会とよりよくかかわりながら幸せに生きている自分



「私たちはどう生きていくか？」の問いをもち、その解決を目指していく

「対話」を通してかかわり合う、確かな力の習得に向けた授業改善

- 課題を見出し、解決に向けて自らの考えをもち、必要感をもって「対話」が成立する素材の教材化
- 教科で目指す力の習得を通して、友とかかわり合いながら学びを深める学習過程の実現
- 「ねらい・めりはり・みとどけ」を意識した授業づくり…「お・か・ほ・く」

主体的、対話的で深い学び

- いきて働く知識・技能の習得と未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力の育成
- 学びを人生に生かそうとする、学びに向かう力・人間性の涵養

いじめを許さない学校風土の醸成

★ いじめゼロ！～笑顔あふれる北中をめざして～
 ☆ 認めよう。一人一人の違い ☆ 尊重しよう、お互いのこと ☆ 掛け合おう温かい言葉

個別の支援体制

- 一人ひとりの個性に応えるチーム支援体制
- 合理的配慮とインクルーシブ教育の推進

地域との連携による学び

- キャリア形成の視点で地域とつながっていく総合的な学習の時間
- 地域、行政との連携による防災学習
- 岡谷スタンダードカリキュラム・好きや楽しい、なぜを追求「TOCO-TON」

職員研修

- 子ども、保護者を巻き込んで教師が学ぶ研修会の開催
- 職員、生徒が一体となって学びを生かしていく北中の風土づくり

令和 8 年度研究テーマ 「対話～自分の考えをもって、相手に示す～」

- すべての授業で一人ひとりの生徒が自分らしく学び、自らの生き方を他とのかかわりの中で考えていける学校づくりに取り組みます。→ユニバーサルデザイン化のさらなる進展
- 一人ひとりの学びの状況を的確に把握し、それに対応した支援に取り組みます。→ 合理的配慮の実現
- 地域の皆様の力をお借りしながら、生徒と共に活動に取り組みます。→ コミュニティスクール体制への移行を進める
- 学年担任制の成果を全学年で生かし、学年でのつながり、学校全体のつながりを生徒、保護者、職員が感じ、生かしていけるように取り組みます。
- 必要に応じた ICT 機器の活用をすすめ、学びの個別最適化、協働する学びの実現を目指します。